

其四 作戰第四日 (九月二日)

一 二日六時支隊主力ハ儀城村出發高雄佐藤兩部隊ハ石埒村出發各々指命ノ進路ヲ馬抗鎮ニ向

テ前進ス

二 各縦隊ハ進路沿道諸部落ヲ檢索燼滅ヲ實施シ

ツ、敵ノ隱匿兵器糧秣倉庫ヲ發見ニ努ム

沿道諸部落ノ住民ハ共ニ何所ルカニ逃走退避

セルモノ、如ク青壯年者ト鬼ス唯僅カニ病弱

者又ハ六十才以上ノ老年者二三ヲ認ムルノミ

ナリ

三 支隊主力進路上ニ於テ十一時三十分頃風台威

村ヲ檢索剿滅實施中民家後方ノ山中横穴中ニ

六路軍ノ兵器又被服ヲ修理工場ヲ發見左記ノ

如キ諸物件ヲ函獲セリ

左記

兵器修理用器具

木工器具

被服(支那軍靴未成品)

被服修理用綿布

其ノ他小銃彈及手榴彈不良品多數

燒却埋没ス

三箱

四箱

多數

多數

四

石縦隊タル佐藤部隊ハ榆樹坪附近ニ於テ敵ノ

敗殘兵ヲシキ一部隊ニ遭遇シ之ヲ奇襲シテ遺

棄屍體百餘ノ戰果ヲ得タリ

五

各縦隊ハ所命ノ進路ヲ一意前進シ佐藤部隊先

ズ十九時三十分馬抗鎮ニ進入シ

該地要矣ヲ確保シ一部ヲ以テ檢索並ニ燼滅ヲ

實施セリ

六、豫想セラレタル敵ノ抵抗ナク支隊主力及高雄

部隊ハ燼滅作業ヲ實施シツテ前途シ三十一時

三十分北軍城ニ到着佐藤及高雄兩部隊ハ馬抗

鎮ニ支隊主力ハ北軍城ニ休宿シ明日以後

又轉作戰ヲ準備ス

六、又作命第八號

水野支隊命令

九月二日二十二時
北軍城支隊本部

一、敵ハ我ガ進攻ヲ察シ東北方山地深ク逃走セ

ルモソ如ク敵影ヲ認メズ

二、永野支隊ハ馬抗鎮及其ノ南方諸部落ノ肅正

掃蕩ヲ終了シ該隊主力ハ本夜北軍城ニ宿營

セントス
佐藤小隊ハ南軍城ニ宿營シアリ高雄部隊ト
ハ連絡未ダ未了ナルモ馬抗鎮附近ニアルモ

三、露

營勤務左ノ如シ

露營日直(巡察)將校

鈴木少尉

第十一中隊部隊衛兵下士官ヨ長トスル六

名ヨ差出シ日直將校ノ指示ヲ受クベシ

又北側分哨(本部北方面山頂)

(第七中隊)ヨ有スル長以下十名

又東側分哨(部落東端)

(第十一中隊)ヨ有スル長以下五名

又西側分哨(部落西端)

(第十一中隊)ヨ有スル長以下五名

四 警急集合場ハ部落南側川原トス
五 糧秣ハ携帶口糧ニ依リ夕朝食ヲ炊事スベシ
六 余ハ本夜北軍城支隊本部ニ在リ

支隊長 永野中佐

其五 作戰第五日 (九月三日)

一 馬抗鎮附近ニハ敵部隊ヲ見ス支隊ハ三縦隊ノ
マ、所命ハ進路ヲ反轉シ油房溝儀城村ヲ線ニ
歸着ス (附圖第五參照)
二 右縦隊ヲ佐藤部隊ハ西勒石附近ニ於テ獨混
四ニ屬スル鈴木部隊ハ進放中ナルト遭ヒ共ニ
連絡ハ後進撃ヲ續行セリ